

# 三田さくら物語

～思い出を未来につなぐ～



武庫川桜づつみ回廊。圧巻の眺めで人を魅了する武庫川沿い約四千本・二十五kmの桜並木。まちを南北に貫く花の長城は市民の誇り。兵庫県が日本海と瀬戸内海を桜で結んだ「ふるさと桜づつみ回廊」は、三十年の歳月をかけて三田の春の風物詩になりました。

# さくらさくさんだ

あなたの心に残るさくらの風景はどこですか。  
満開の春は人生の節目。新たな始まりと旅立ち。さくらは、そこに集った人々の記憶とともに心に刻まれた大切なふるさとの原風景です。



1 平谷川緑地

満開の桜と平谷川のせせらぎを感じながらリフレッシュ！



2 センチュリー大橋

土木学会田中賞を受賞したセンチュリー大橋では、桜とアートの融合が楽しめます。



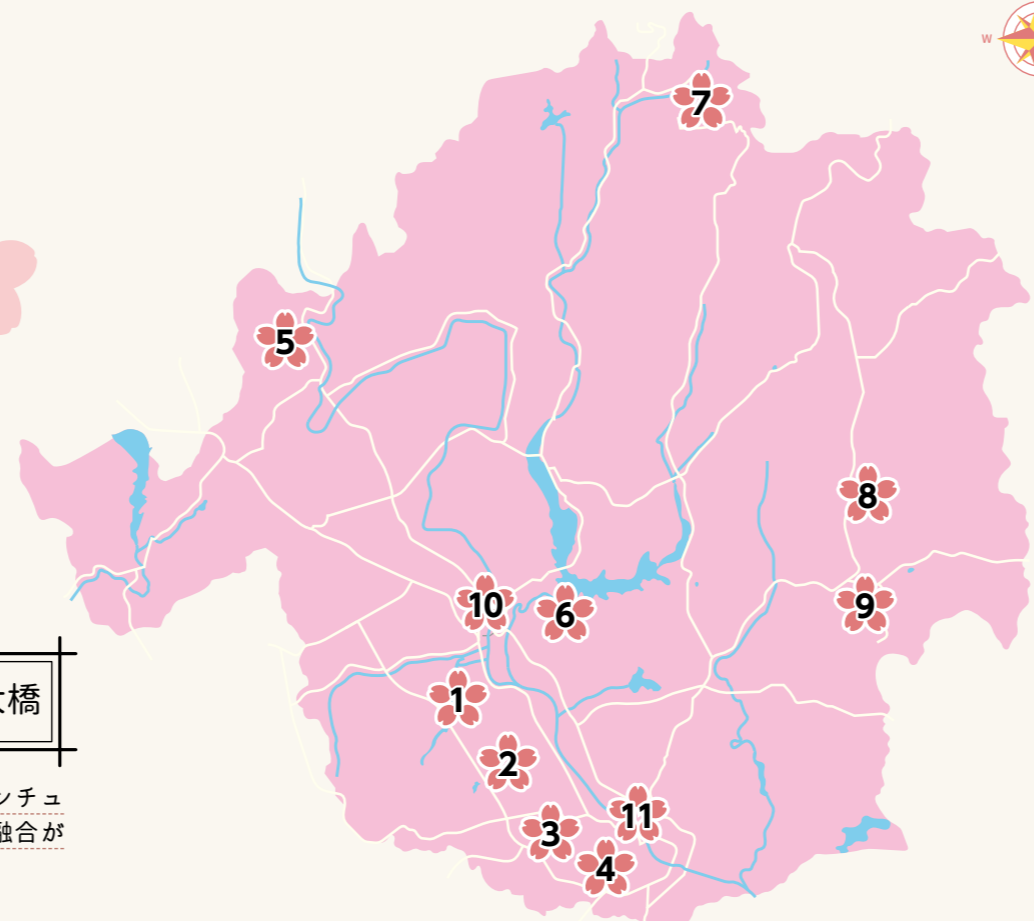
3 深田公園

深田公園には、八重桜の並木道。春のお散歩におすすめ！



4 三田谷公園

公園まわりの遊歩道は桜のトンネルのようです。



5 藍本

樹木を見れば歴史を感じるヤマザクラ。「西山桜」とも呼ばれています。



6 千丈寺湖

千丈寺湖と桜の美しいコントラスト！湖畔を春色に染めます。



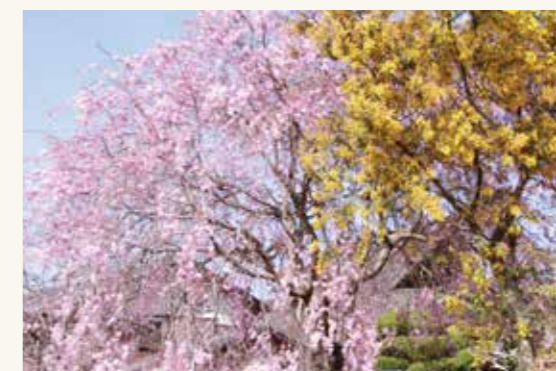
7 母子

歩道にあふれんばかりの八重桜！バスが来るまでほっと一息。



8 高平

市東部を走る県道37号線沿いの桜並木。ドライブコースにおすすめ！



9 木器

三田の地酒が味わえる岡村酒造場の枝垂れ桜とミモザ。趣きのある風景です。

## 武庫川桜づつみ回廊 (藍本～下田中)



10 桜づつみ回廊 (広野)



11 桜づつみ回廊 (天神)



武庫川と桜に囲まれた小道は、春の散策にぴったり。川の曲線に沿って咲く桜は、どこまでも続いているように感じられます。

# 三田で見られる桜、

## 守り続けたい宝もの

今が盛りの武庫川桜つつみ回廊、河畔のソメイヨシノの「健康樹命」は約六十年。このまま時が過ぎれば、やがてこの風景は失われます。そしてまた、里山を彩るヤマザクラも、人々の日々の暮らしや日常の手入れがあつてこそ、咲き続けてきた地域の宝です。



千丈寺湖



並木のさくら、堤のさくら、里山のさくら、庭のさくら。  
心に残るふるさとの原風景、あなたも一緒にかげがえのないモノを守りませんか。  
すでに活動は始まっています。

富士が丘にある車池公園では、桜の枯枝の切断や防腐処置、根元への肥料やりなど、有志で治療活動が行われています。

武庫川桜つつみ回廊では、「てんぐ巣病」対策として竹酢液を活用した実験が行われています。

今後も桜に人が集い、憩いの場であることを願い、活動が続けられています。



「三田さくら物語」は、ふるさと三田ならではの風景に想いを寄せる人々が集まり、ともに今ある地域資産を守り、新たに三田の里山に自生するヤマザクラの種子から苗を育てて、このふるさとの景観を次世代に伝えていく取り組みです。

### 武庫川桜つつみ回廊とは・・・

兵庫県が平成3年度から平成12年度にかけて、瀬戸内海から日本海を結ぶ約170kmの河川沿いを約5万本の桜でつなぐ「ふるさと桜つつみ回廊」を整備しました。川を身近な自然として愛し、地域交流を深めてもらいたいという願いが込められています。

三田市では、平成3年に記念植樹式典を行い、市民が桜を植樹しました。ここから三田市の「武庫川桜つつみ回廊」が始まりました。

